



お彼岸に際して

新井俊一師



毎年3月21日と9月21日は「お彼岸の日」と言われ、仏教徒にとっては大切な日です。お彼岸とは、私たちの住む苦悩に満ちた此岸に対して、苦しみから解放された阿弥陀仏の国、極楽浄土のことです。この日には太陽が真西に沈むので、普段仏事を怠けている人々に少なくとも一年に二回でも、仏法僧を思い、私たちを生み出してくださった先祖に感謝せよ、というのがお彼岸の意味です。

今日私は、以前からご縁のある浄土真宗大谷派のお寺に行って、お彼岸の法要に参加しました。そこで、今日のご講師から次のような事を学びました。室町時代、本願寺第8代門主の蓮如上人は有名な禅僧一休禅師と親交がありました。ある日、一休さんが蓮如さんに次のような歌を送りました。

極楽は 十万億土と 言ふならば
足腰立たぬ 婆は行けまじ

それに対して蓮如上人は次のような歌を返しました。
極楽は 十万億土と 言はれども
近道すれば 南無の一声

この二つの歌は、浄土三部経の間の一見矛盾に見える言葉に基づいています。『大無量寿経』と『阿弥陀経』には、阿弥陀仏の極楽浄土がこの世から十万億仏土のかなたにある、と言っているのに対して、『観無量寿経』は「阿弥陀仏はここからあまり遠くない所にまします」と言っているからです。一休さんは、阿弥陀仏の浄土が十万億仏土ものかなたにあるのなら、足腰の弱いおばあさんにはとても行けないだろう、と言ったのです。それに対して蓮如さんは、もし自力で浄土に往こうと思ったら十万億仏土を超えなければならぬけれども、阿弥陀仏が準備してくださった念仏を一声称えと、たちまち阿弥陀仏からこちらに来てくださって、私たちを抱きとめてくださる、と答えたのです。

5月の予定

- 3日 10時 家族法要
10時45分 日本語プログラム
- 10日 10時 家族法要
10時45分 日本語プログラム
- 17日 10時 降誕会法要
10時45分 日本語プログラム
- 24日 10時 スカラシップ受賞法要
10時45分 日本語プログラム
- 25日 事務所休み
10時 メモリアルデイ法要
レクビュー墓地
- 30-31日 BWA世界大会
カルガリー・カナダ
- 31日 10時 家族法要・子供法要
10時45分 日本語プログラム
- 7日 1時半 日系マナー法要
- 21日 1時半 日系マナー法要
- 26日 10時半 敬老ホーム法要



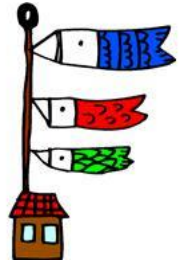
私は感謝しています。そのいくつかをあげてみますと、

1、サーモン・ディナーの大成功、ふたたび。献身的なコミティーのガイドによってアロハの味を加え、またまたおいしい食事を作れました。ハワードとマリー・ルーク、ロン浜川、ステッフ・オジマ、スージー竹田、クリス小杉、クレグ中野、その他多くの方々が調理にご奉仕されました、感謝します。そして会員の方々、チケットを売って下さり、食事に来て下さいました、皆様のご支援に感謝します。

2、花祭りのお祝いを特別なものにして下さった方々に感謝します。いつもの様に、ダーマ・スクールが花御堂の用意とすべてを準備して下さいました。法要はウクレレバンドとミニスターの先生方によって活気づきました。DSとBWAそれにほかの方々の用意されたランチもおいしかったです。また次の日に花御堂を敬老ホームに運ぶのを手伝って下さった方々、ホームの方々が甘茶をベイビー仏陀にかけて喜ばれるのを見るのは心が温まりました。ありがとう。

3、引き続き施設管理をして下さる皆さん。少数の方々でここ数ヶ月に亘り上から下までの改築をして下さってます。サイラス本名と幾人かのメンバーに感謝します、施設管理からストレージのあふれる荷物を減らすことに力を入れています。その努力は見えないところで行われる事が多々ありますがご奉仕感謝します。

4、日本語サービスを毎週出来ることに感謝します。最近メンバーのなかの今田真紀さんが娘さんと一緒に日本に戻られました。今田さんは日本語サービスに活気を入れて下さいました。日本での生活に幸多いことを願っています。そしてもっとがんばってるのがアラン星野と和田真知子とその他多くの方々です。おかげさまで日本語のメンバーは毎週有意義な時間を過ごせます。ごくろうさま。



5、最後に、個人的なことです、私の母、森久保みち子がホノルルで亡くなったことで多くの方々からお悔やみを頂きました。私の母は敬けんな浄土真宗信奉者でした。「恩徳讃」を歌ったり、「生活信条」を復唱するたびに母の声が聞こえてきます。皆様の暖かい言葉に私の家族は阿弥陀様に見守られている事を思い出し感謝でいっぱいです。(名前を欠かした方大変申し訳ありません) 合掌、

サーモン・ディナー

サーモンディナーに来て頂いた方々とチケットのお支払いをして下さった方々に感謝します。今年で3年目になりましたがファンドレイズの面からも又も大成功に終わりました。今年は過去より多くの方が中で食事をされたようですがたいした混みようもなくテーブルを長く待つ人もありませんでした。多くの方が友人と話す機会が十分持てたと思います。

多くの方々のご奉仕でとても皆様の名前を書けませんが団体としてはSBBWA, DS, Jr. YBA, Sr. YBA, Matsuri Taiko, CF, Boy Scout, Cub Scout, などでした。計画委員会が大変努力しました。クリス小杉、ロン浜川、スージー竹田、クレグ中野、ステフオジマ。

またエキストラのチケットを売って下さった方々に感謝します。寺田光子夫人とジェフ服部のお二人は別院外の方ですがチケットを売って下さいました。別院会員外での成功のイベントにするには皆様のご支援が必要ですこれからもよろしく願います。

*たくさんの写真が英語面にあります。日本語面には紙面の数に限りがありますので英語面をご覧ください。

羽田信生師 (毎田仏教センター所長) によるセミナーご案内 白河仏教会にて

日本語セミナー 5月2日 10時—4時

英語セミナー 5月1日 7時—9時

女性のセミナー

第四回を迎える女性のセミナーは今年も10月3日に予定しています。その日をセーブしておいてください。今年にはトードー・インスティテュートよりリンダ・アンダーソン・クレッチさんを招いております。彼女は日本の精神療法である森田療法と内観療法を教えておられます。また、シカゴ仏教会よりパティ・ナカイ師をお招きしています。今からとても楽しみです。詳細はおって案内されます。今年も意義あるセミナーとするためにコミティーは色々なアイデアを出し合っています。コミティーにて協力して下さる方はアイリーン後藤までお知らせください。

無くし物について

Lost and Found の箱がジムのステージにあります。中を確かめて下さい。傘、帽子、ジャケット、めがねなどがあります。この箱に残された物は6月にチャリティーに持って行きます。お袈裟とケースなどを無くされた方は事務所までお知らせください。

新井俊一先生来沙のご案内

別院時報でいつもブログを載せさせて頂いております新井俊一先生が8月2日から6日までシアトルにこられセミナーなどの機会を頂く予定です。楽しみにお待ちしております。

シアトル別院先亡者会員追悼法要

シアトル別院先亡者会員追悼法要は6月7日10時より執り行われます。この重要な法要はシアトル別院の先人の生前の貢献に敬意を払い感謝する日です。

当日はバージニア仏教会よりカート・ライ師をお招きし、ご法話を頂きます。ライ師は1990年代にミニスターになるための勉強をシアトルで始められました。歓迎の意味をこめてどうぞご出席ください。ライ師はまた土曜日、6月6日、9時半から昼まで森田セラピーの12の原理についてのセミナーをされます。

法要中に本堂のスクリーンに先亡者のお写真が映されます。亡くなられたご家族のお写真の申し込みはメールで office@seattlebetsuin.com にお送りください。サイズは100KBまでにして下さい。ご自身とご家族のお名前と電話番号を添えてください。前年に申し込まれた方は申し込みの必要はありませんが今年外して欲しい方はお知らせください。

またデジタルの写真がない場合はお写真（カラーか白黒）を別院事務所までお持ちください。スタッフがスキャンします。お写真がない場合もお名前だけでも結構です。下に用紙があります。お写真の申し込みは5月31日までです。そのあとは写真・お名前が入るかお約束できません。合掌、

Name of Deceased

Submitted by: _____ Phone #: _____

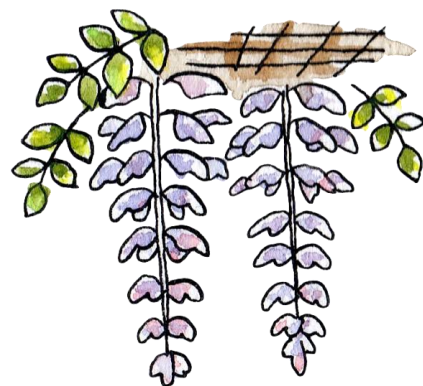
宗祖降誕会

浄土真宗の宗祖である親鸞聖人は、1173（承安3）年5月21日に京都の日野の里でお生まれになりました。親鸞聖人のご誕生がなければ、私たちはお念仏のみ教えに出会うことができなかつたことでしょう。本年も5月17日に宗祖降誕会をお勤めいたします。この降誕会をご縁にともにお念仏に出遇えたことをよろこび、感謝させていただきたいものです。

婦人会便り

会長の挨拶

馬場ジャネット



花祭り；4月12日、別院公会堂で、仏陀誕生を祝う花祭りサービスが、大勢の会員のお参りの中執り行われました。ダーマスクールの生徒達とその家族の方々により、花御堂のフレッシュフラワーでの飾りつけ、そして甘茶のサービスがおこなわれました。またダーマスクールの先生方、家族の方々には美味しいランチまで用意してくださり本当にありがとうございました。ごちそうさまでした。

甘茶をいただき、赤ちゃん仏陀に甘茶を注ぎ、仏陀の誕生日を祝う、この花祭りを多くの会員の方々と共に祝うことができたことを感謝しています。

別院でのサービスのあと、敬老ホームでも花祭りサービスが行われました。この春の祭典のため、花で飾られた花御堂もホームの方に移されました。カストロ輪番をはじめ、後藤イレーン先生そして高野山教会の先生、日蓮宗教会の先生方々と共に敬老ホーム在住の方々へ花祭りサービスがおこなわれました。皆さんそれぞれ花御堂にお参りされ、ベビー仏陀に甘茶を汲みかけておられました。

社会福祉委員；婦人会の社会福祉委員の方には、病気のメンバーの方へのお見舞状、亡くなられたメンバーのご家族へのお悔やみ状等を送ること、また敬老ホームを訪問し、ティシュー箱を住人の方々に届けること等の奉仕活動をしてもらっております。ティシュー箱は日系マナー、それぞれのファミリーグループホームに入居されているメンバーの方々にも届けられています。

八幡静恵江さん、新託フランさん、永井サニーさん、マスツルード・パティ広尾さんがこの委員のメンバーです。いつも本当にお世話になっています。

ファンドレイズ“朝食を昼食に”；3回目を迎えた婦人会のファンドレイズ“朝食を昼食に”は来たる17日、降誕会サービスの後11時30分よりサービスいたします。チケットは10ドルで、毎週日曜日、日曜サービスの始まる前に販売しています。メニューは、ソーセージ、スクランブルエッグ、パンケーキ、ワッファア、味噌汁、つけもの、御飯、フルーツ、ジュース、コーヒーと盛りだくさんです。仏教会会員のみなさま、美味しい朝食を、どうぞ、昼食にお楽しみ下さい。

世界仏教婦人会大会、カナダ、カルガリーにて；5月29～31日にカナダ、カルガリーで開かれる、第15回世界仏教婦人会大会へ出席の為、18名のメンバーの方が旅行プランを立てておられます。カルガリーでは、大会のテーマである「ともにつながる世界の仏教徒」のもと、ワークショップが色々の分野に整然とアレンジされ、大会への参加者をまっておられます。この大会には、日本をはじめ、南アメリカ、ハワイそして米国全土からの会員が参加されます。合掌

5月 行事予定

- 5月 3日 婦人会 理事会
- 5月17日 降誕会サービス
- 5月17日 婦人会 朝食ファンドレイズ
- 5月30～31日 世界仏教婦人会大会

通信書記（日）寺田鈴子 提出

会員部より

別院維持会会員の年度会費は70才以上は\$250（\$500ご夫妻）、70才以下は\$300（\$600ご夫妻）です。これは別院の維持に対しての最低額になります。分割でも払えます、事務所までお申し出下さい。今年分の会費をお支払いになった方のお名前が英語文にあります。